



みなみの風

坂下南小学校
学校だより

NO. 46

R6. 9. 26

ドリーム & チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～

(文責:校長 菅家 篤)

第1回 坂下南小ワークショップ ～ご参加ありがとうございました～



25日の夕刻、第1回坂下南小ワークショップを行いました。今回のテーマは「そもそも学校ってどういう場なのか ～こんな学校いいな～」です。楽しく和気あいあいと話し合いが進められました。ご多用の中、参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



楽しかった！
また参加したい！
こういう機会は大切！

こんな嬉しい感想を皆さん
からいただきました。



👉👉👉裏面に話し合いで使用したシートを掲載しましたのでご覧ください。

今回いただいたご意見を踏まえて、坂下南小学校をよりよくするためのアイデアをいただきたく、第2回のワークショップ（10月30日）を行いたいと思います。できるだけ多くの保護者の皆様からの声を聞かせていただきたいので、ぜひご参加をお待ちしています。

学校現場のために、ご尽力ありがとうございます！

町教育委員会の鈴木教育長さんと佐藤さんが、校舎玄関前の樹木の伐採をしてくださいました。先生方は忙しいだろうからと、環境整備を行ってくださったのです。これまでも度々、環境整備を行ってくださった。学校現場に心を寄せてくださる会津坂下町教育委員会の皆様です。



伐採から搬出まで、ほぼ1日がかりの大変な作業でした。

「ひび割れ壺」 (作者不詳 菅原裕子訳)

前回のお話の続きです。

二年が過ぎ、すっかり惨めになっていたひび割れ壺は、ある日、川のほとりで水汲み人足に話しかけました。

「私は自分が恥ずかしい。そして、あなたにすまないと思っている。」

「なぜそんなふうに思うの？」

水汲み人足はたずねました。

「何を恥じているの？」

「この二年間、私はこのひびのせいで、あなたのご主人様の家まで水を半分しか運べなかった。水が漏れてしまうから、あなたがどんなに努力しても、その努力が報われることがない。私はそれがつらいんだ。」

壺は言いました。(つづく)



さて、この後、お話はどう展開していくのでしょうか。次号はいよいよ最終回です！

